2027年3月期 第2四半期
決算説明資料

株式会社シキノハイテック

髙　橋　信　一

東証スタンダード　証券コード：6614

2026年11月12日

© Shikino High-Tech Co.,Ltd. All Rights Reserved.

・2027年3月期第2四半期決算概要

・2027年3月期 業績見通し

© Shikino High-Tech Co.,Ltd. All Rights Reserved.

・2027年3月期第2四半期決算概要

© Shikino High-Tech Co.,Ltd. All Rights Reserved.

業績ハイライト

売上高及び利益とも前期比で増収・増益

✓ 売上高・利益は、電子システム、マイクロエレクトロニクス、製品開発の３事業ともに前期比で増収・増益

（百万円 ・ %）

	2027年3月期上期 実績		2026年3月期上期 実績		対前期
	金額	構成比	金額	構成比	差
売上高	3,398	100.0	3,199	100.0	199
販管費	573	16.9	574	17.9	▲0
営業利益	113	3.3	▲102	▲3.2	216
営業利益率	3.3	-	▲3.2	-	-
経常利益	115	3.4	▲104	▲3.3	220
当期純利益	81	2.4	▲50	▲1.6	132

© Shikino High-Tech Co.,Ltd. All Rights Reserved.

事業別売上構成

事業部別売上構成に大きな変化無

電子システム事業

計測装置・
半導体検査

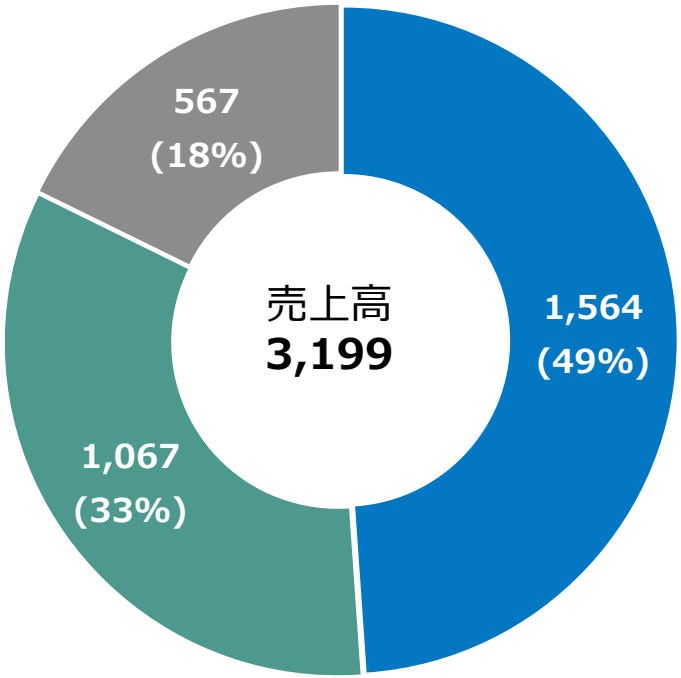
マイクロエレクトロニクス事業

LSI設計（アナログ・デジタル）
IPコア

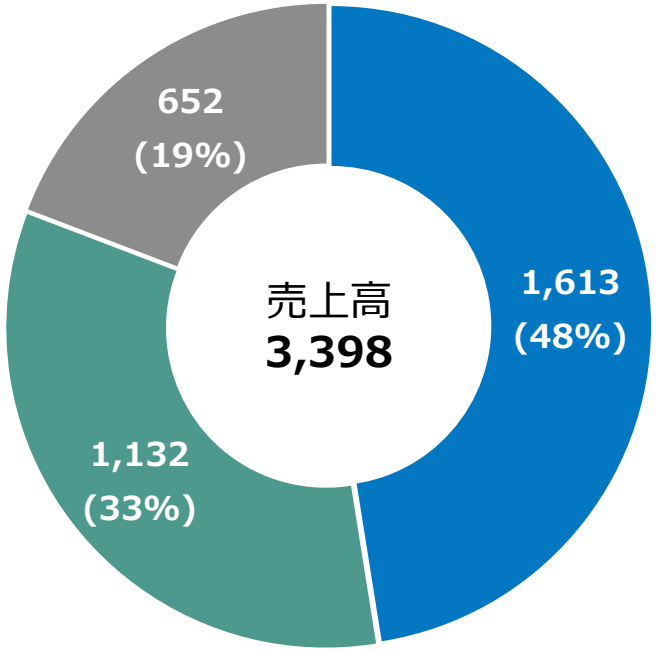
製品開発事業

組み込みカメラモジュール
画像システム

**2026/3月期上期
売上構成**
（単位：百万円）



**2027/3月期上期
売上構成**
（単位：百万円）

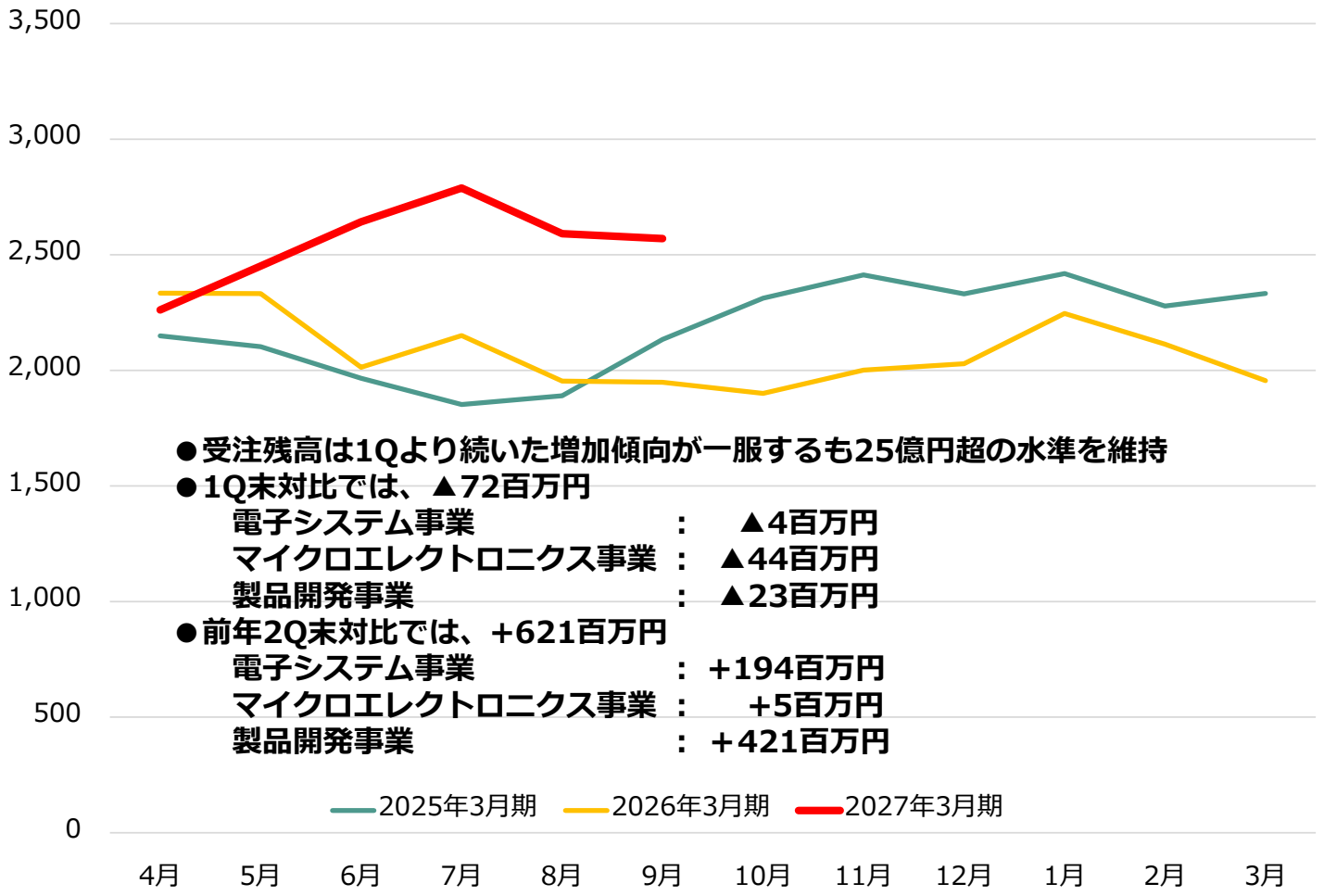


© Shikino High-Tech Co.,Ltd. All Rights Reserved.

直近３年間の受注状況

【受注残高（全社）】

（単位：百万円）

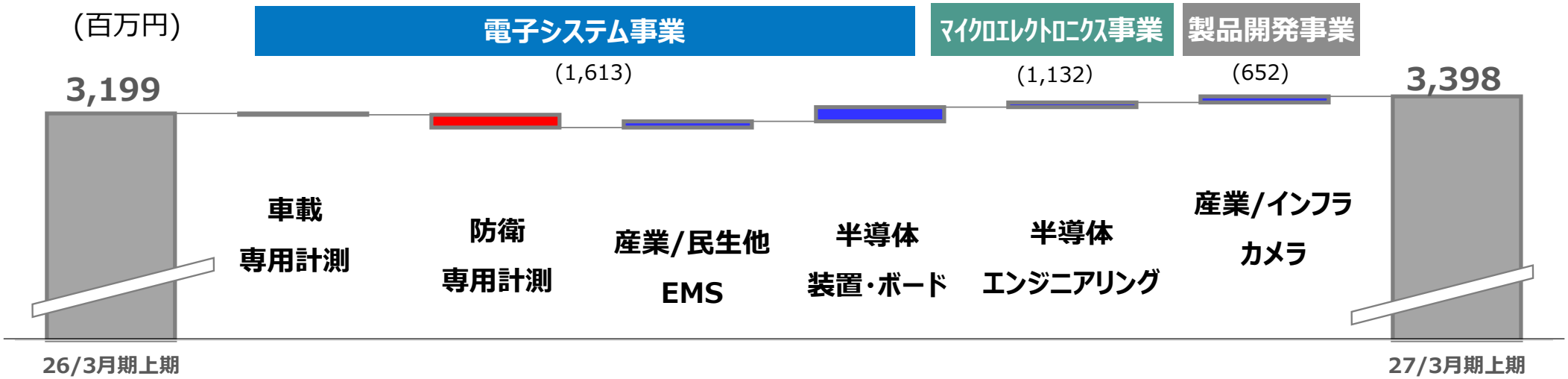


●受注残高は1Qより続いた増加傾向が一服するも25億円超の水準を維持
●1Q末対比では、▲72百万円
　電子システム事業　：　▲4百万円
　マイクロエレクトロニクス事業　：　▲44百万円
　製品開発事業　：　▲23百万円
●前年2Q末対比では、+621百万円
　電子システム事業　：　+194百万円
　マイクロエレクトロニクス事業　：　+5百万円
　製品開発事業　：　+421百万円

© Shikino High-Tech Co.,Ltd. All Rights Reserved.

売上増減　主要因分析

電子システム事業/マイクロエレクトロニクス事業/製品開発事業ともに売上増



電子システム事業 +49

- 民生EMSは受注減も新規開拓の産業商材受注増がカバーし増収
- 顧客品種増による半導体カスタムボードやAI向けボードで増収
- 防衛専用計測器は開発から量産ﾌｪｰｽﾞにｼﾌﾄ、顧客展開に遅れ減収



産業/民生他 前年比：110%
半導体装置・ボード 前年比：114%
防衛専用計測 前年比：52%

マイクロエレクトロニクス事業 +65

- 半導体エンジニアリングはIoT応用などのデジタル設計受注が堅調に推移
- IP販売は新規に小型衛星向けライセンス契約により増収



半導体エンジニアリング 前年比：105%
IP販売 前年比：114%

製品開発事業 +84

- コンビニ、POS向け機種受注が好調で増収
- 防衛関係機器増産やアミューズメント分野市場向け受注により増収
- e-con社との協業によるサンプル販売を開始

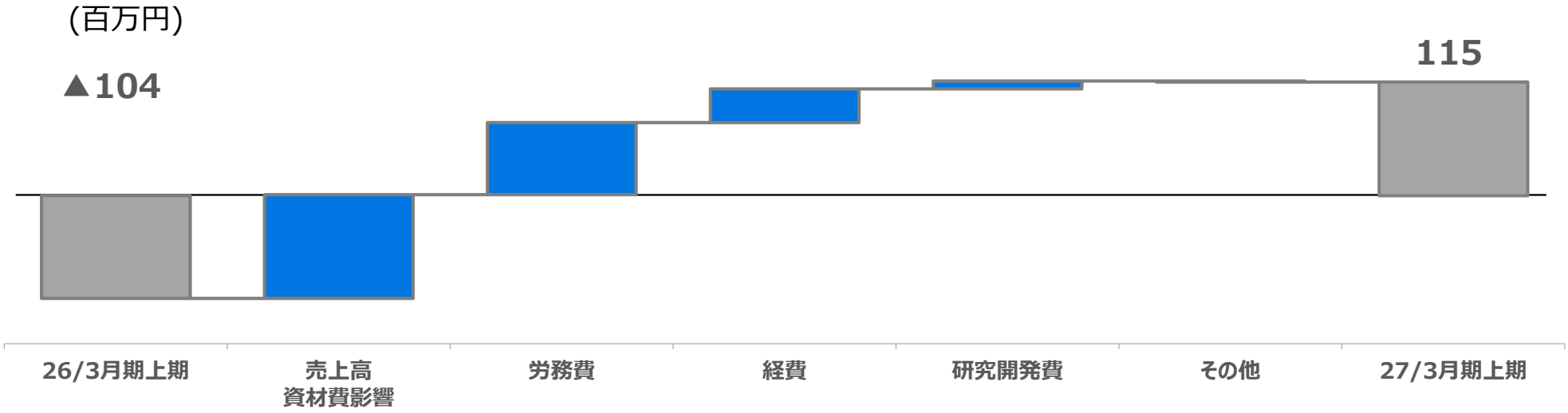


産業/ｲﾝﾌﾗｶﾒﾗ 前年比114%

© Shikino High-Tech Co.,Ltd. All Rights Reserved.

経常利益増減　主要因分析

増収、生産拠点の合理化による労務費減、棚卸資産廃棄損の減少等により増益

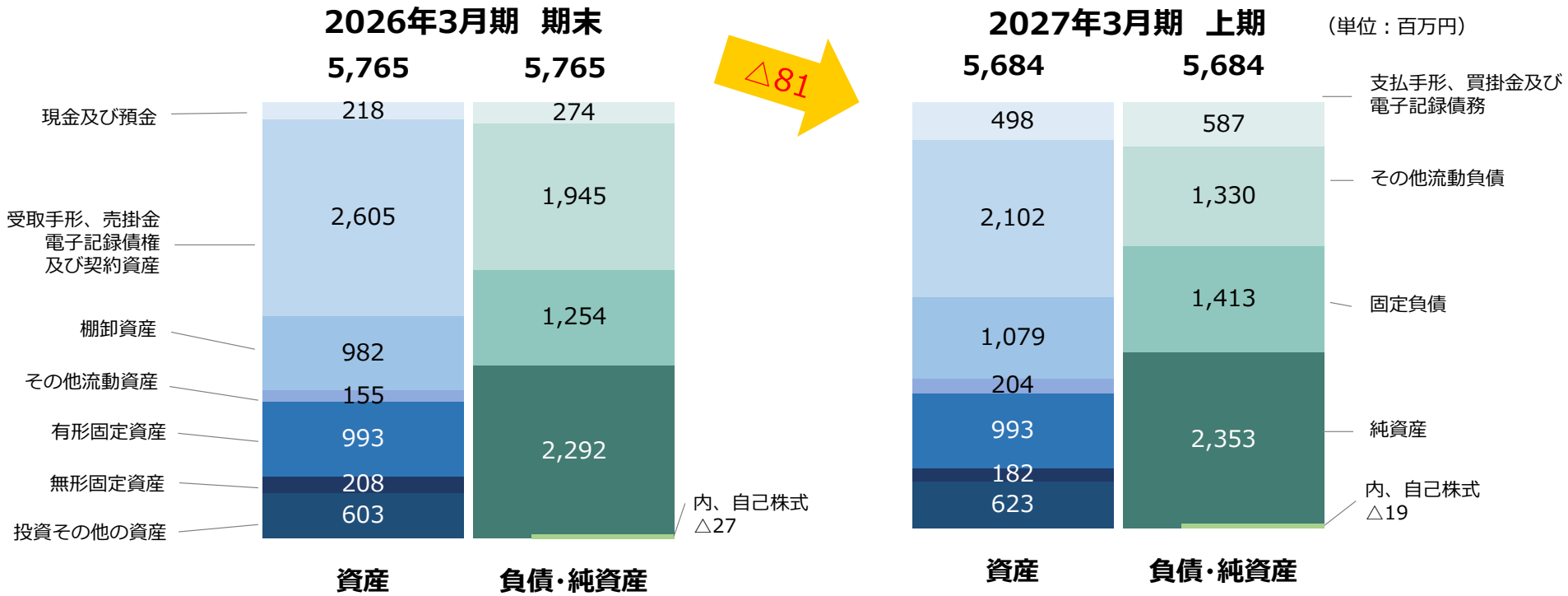


電子システム事業	・増収、生産拠点の合理化や棚卸資産廃棄損の減少等により増益
マイクロエレクトロニクス事業	・増収により増益
製品開発事業	・増収により増益

© Shikino High-Tech Co.,Ltd. All Rights Reserved.

貸借対照表

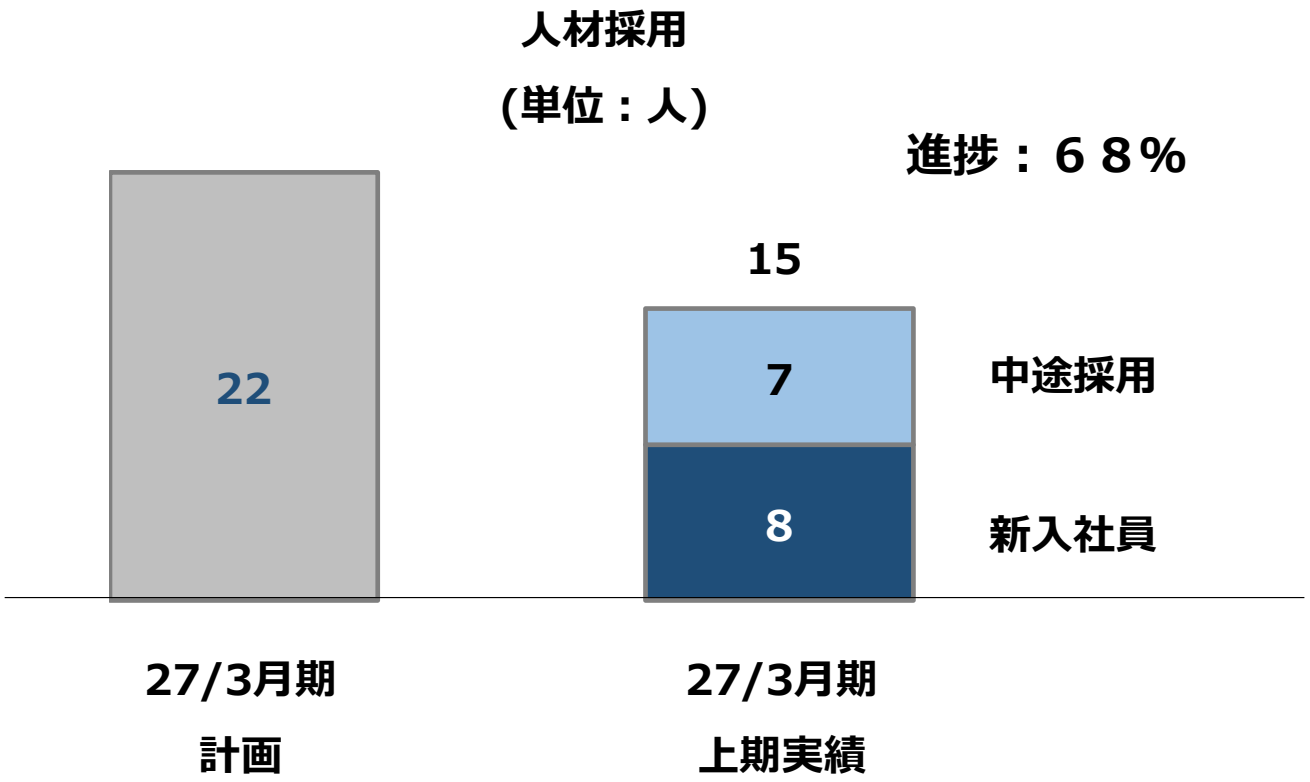
- ✓ **流動資産**　大型の進行基準売上案件の検収完了により契約資産が530百万円減少した一方で、現預金が280百万円、棚卸資産が97百万円増加
- ✓ **流動負債**　仕入債務が313百万円増加した一方で、契約資産の資金回収や借入金の長期へのシフトにより短期借入金が500百万円減少
- ✓ **純資産**　利益剰余金15百万円増加し純資産は前期比61百万円増加。自己資本比率41.4%（+1.7pt）



© Shikino High-Tech Co.,Ltd. All Rights Reserved.

人材採用

人材採用は計画通りに推移、人材争奪戦は継続

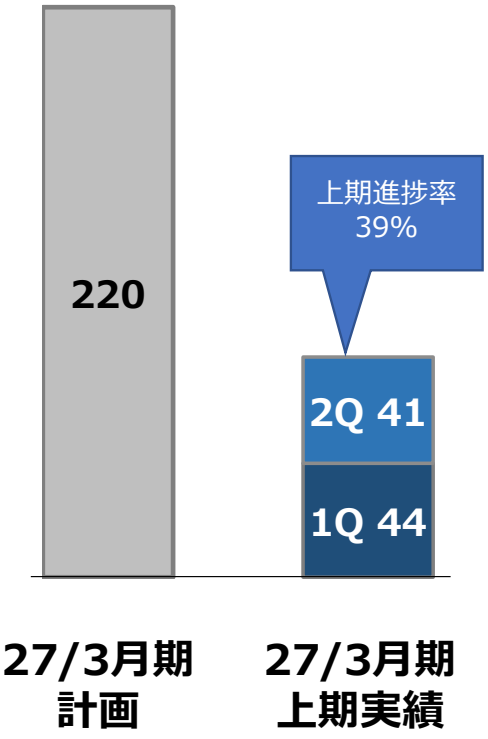


© Shikino High-Tech Co.,Ltd. All Rights Reserved.

研究開発の進捗

✓ JPEG XLのソフトIP及びC-エイドの開発は順調も新型個別温調装置の開発が遅延

研究開発費
(単位:百万円)

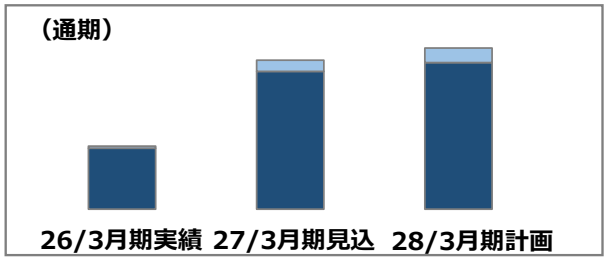
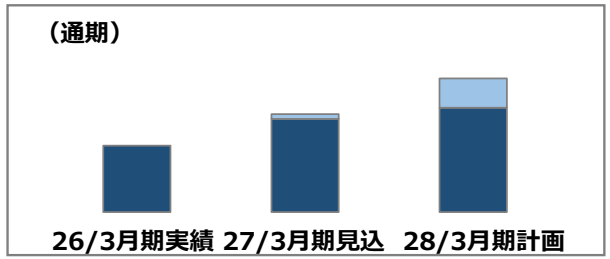


	研究開発主要テーマ	
電子システム事業	• バーンイン装置	• 新型個別温調装置 
マイクロエレクトロニクス事業	• 次世代JPEG IPコア・画像処理ボード	• JPEG XL-ソフトIPの商品化完了
製品開発事業	• 介護施設向け見守りシステム製品	• ミリ波レーダ・カメラー体型C-エイド機能強化 

© Shikino High-Tech Co.,Ltd. All Rights Reserved.

中期計画における成長コアの進捗

- ✓ 電子システム事業は順調に進捗
- ✓ マイクロエレクトロニクス事業の非オーガニック、製品開発事業の販売計画に遅れ

	電子システム事業	マイクロエレクトロニクス事業	製品開発事業
オーガニック	**産業/防衛** ・産業向けで新規顧客受注拡大 ・防衛向け顧客展開は遅延	**海外** ・主要顧客との取引継続、拡大 ・印eInfochipsと協業覚書締結	**ソリューション** ・見守り「C-エイド」サンプル販売が先行、施設導入は遅延
非オーガニック	**Nessum** ・引き合いが堅調に推移	**新IP/自社デバイス** ・新IP　JPEG-XLソフト版IPの開発完了、販売開始	**海外** ・部材EOLにより海外販売見直し e-con商材の国内販売を強化
成長コア進捗 非オーガニック オーガニック成長分			

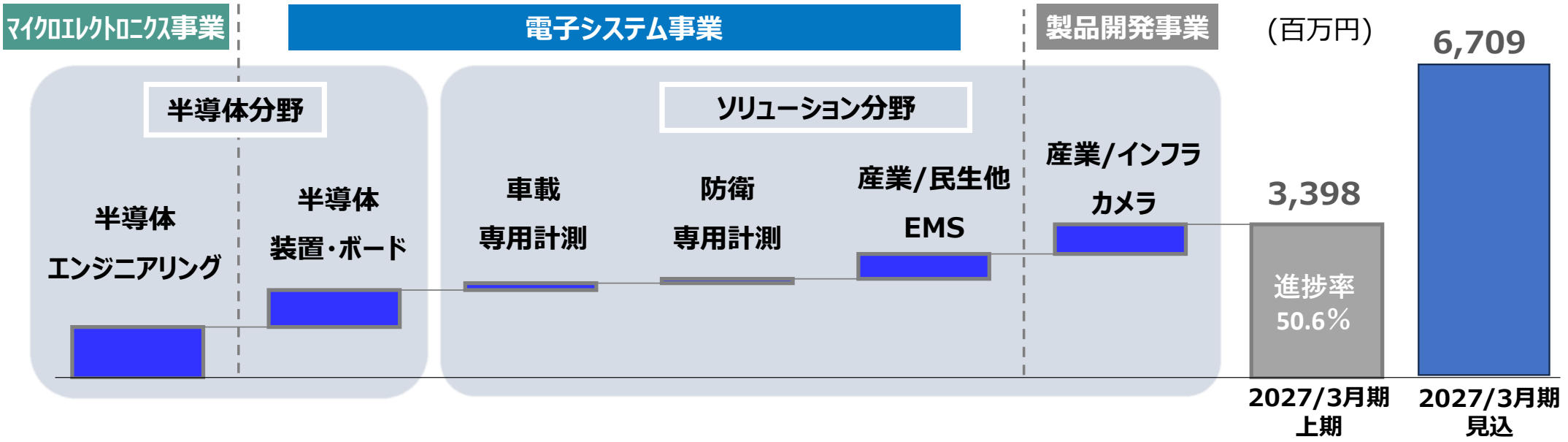
成長コア　＝　オーガニック成長エンジン分　＋　非オーガニック

© Shikino High-Tech Co.,Ltd. All Rights Reserved.

2027年3月期 業績見通し

© Shikino High-Tech Co.,Ltd. All Rights Reserved.

通期売上の進捗、見通し



ﾏｲｸﾛｴﾚｸﾄﾛﾆｸｽ事業	✓ 上期に続きデジタルのエンジニアリングが堅調、アナログも新規引き合いが増加	売上：1,132 進捗率：50.7%
電子システム事業	✓ 半導体信頼性試験用ﾎﾞｰﾄﾞは既存品種含め堅調、遅延している防衛顧客の展開獲得を目論む ✓ 基板材料の調達が難航	売上：1,613 進捗率：54.5%
製品開発事業	✓ 既存品の販売好調に加えて、e-con商品の国内販売引き合いが増加、見守りは顧客導入遅延 ✓ 基板材料の調達が難航	売上：652 進捗率：43.1%

© Shikino High-Tech Co.,Ltd. All Rights Reserved.

2027年3月期　業績予想

2027年3月期は増収増益

- ✓ 基板やEOL部材の調達環境が厳しさを増している事など不確実な要素が多い
- ✓ 利益計画は上期で達成も下期を慎重に判断するため、現状は期初の通期業績予想は据え置く

（百万円 ・ %）

	2027年3月期 通期予想		2026年3月期　実績		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	額	率
売上高	6,709	100.0	6,485	100.0	223	3.4
営業利益	117	1.7	▲169	▲2.6	286	-
営業利益率	1.7	-	▲2.6	-	-	-
経常利益	107	1.6	▲165	▲2.6	273	-
当期純利益	82	1.2	▲109	▲1.7	191	-
研究開発費	220	3.3	160	2.5	60	37.7

	2027年3月期 通期予想		2026年3月期　実績		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	額	率
売上高	6,709	100.0	6,485	100.0	223	3.4
電子システム	2,962	44.2	3,059	47.2	▲97	▲3.2
マイクロエレクトロニクス	2,234	33.3	2,121	32.7	112	5.3
製品開発	1,512	22.5	1,303	20.1	210	16.0

© Shikino High-Tech Co.,Ltd. All Rights Reserved.

本資料の取り扱いについて

本資料で提供する情報のうち業績見通しおよび事業計画等に関するものは、当社が現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。

従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの見通しとは異なる結果になりうることをご承知おきください。

当社がこの資料を発行後、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新、又は修正して公表する義務を負うものでありません。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、又これを保証するものではありません。

本資料の著作権は当社に帰属し、目的を問わず、当社に事前の承諾なく複製又は転用することなどを禁じます。

ご注意事項

数字の処理について

当社業績に関する記載金額は特に明記が無い限り、以下の通り処理しております。そのため内訳の計が合計と一致しない場合があります。

・表、グラフの金額：表示単位未満を切り捨て

・比率：表示単位第１位未満を四捨五入

お問い合わせ先

株式会社シキノハイテック
常務取締役
執行役員管理本部長　舛田 敏彰
e-mail：IR-contact@shikino.co.jp
TEL：0765-22-3477　FAX：0765-22-3916
ホームページ：https://www.shikino.co.jp/

© Shikino High-Tech Co.,Ltd. All Rights Reserved.